

くにさき う さ 国東半島宇佐地域世界農業遺産推進協議会

次代へ繋げよう！世界農業遺産の輪



中学生サミットにて意見交換する生徒



小学生向け教材本による啓発



林業従事者とインタビューする高校生

取組概要

- 平成25年5月「世界農業遺産」として認定を受けた後、「次世代への継承」「地域の元気づくり」の2つを柱に取り組む。
- 「次世代継承」として、小学生には教材本配布や作文コンクールを。中学生には、生産者等を講師とする授業や「中学生サミット」を。高校生には、生産者から聞き書きを行う取組等を実施。
- 「元気づくり」として、都市圏の方を対象に、工場見学や田染荘の散策、農泊などのモニターバスツアー等を実施。

活動成果

- 世界農業遺産の認定により、住民が自らの地域に誇りを持つきっかけとなり、ため池やクヌギ林でのウォーキング大会の実施や、「両合棚田」での大学生との田植交流会など、地域おこしが進展。
- 聞き書きに参加した高校生から「農業に携わりたい」等の感想が寄せられ、農林水産業を見直す機会となっている。
- バスツアーでは、「農泊は初めてで、おもてなしに感動した」等の感想が寄せられ、他地域との交流が促進。

大分県 農林水産部 農林水産企画課
大分県大分市大手町3-1-1

Tel :097-506-3525 Fax :097-506-1757

特定非営利活動法人 あお 碧い海の会

荒廃林等の再生による「癒やしの里」づくり



取組概要

- 海釣り仲間が中心になって「きれいな海を守るには森を守らないといけない」との思いで当団体をH18年に発足。現在の会員30名。H21年に活動拠点の「憩いの森」をオープン。
- 森林・竹林整備や炭焼き、タケノコ等の販売、地元小学生の放課後等デイサービスでの体験学習、親子タケノコ狩り、障がい者・児親子海釣り教室等を継続して開催。H29年より里山の薬用植物を活用した料理教室を開催。

活動成果

- 放課後等デイサービスの子どものための野外体験場所として常時活用され、企業のボランティア体験、企業や県職員の研修、地元小中学校の野外体験活動の場として活用されるようになった。地域住民と連携し小学校隣接の荒廃林を「共生の森」に整備。
- 地元企業等と共同で薬草茶などの新商品開発に着手。薬草料理教室など地域外の人にも巻き込んだイベント開催で地域全体に活気が戻ってきた。

特定非営利活動法人 碧い海の会
大分県大分市大道町5丁目5番11号

Tel: - Fax: 097-546-2432

うちなり

内成の「棚田とむらづくり」を考える会

日本の原風景が語る内成棚田の魅力とパワー



内成を訪れる都市住民への絶景スポットの案内



都市住民や留学生による田植体験



内成産米使用の「米粉クッキー」

取組概要

- 古民家を改修し、長期滞在型農泊施設を整備。地元の大学と連携して管理・運営。日帰りでの棚田イベント開催。
- 会員の共同作業で遊休農地に水稻やプラム等果樹を栽培。「内成棚田米」のブランド化に取り組むとともに、米・果実を米粉クッキー、ジャム等に加工。
- 観光客誘客に向け、展望箇所へのベンチ等の設置のほか、駐車場を整備。地元バス会社等の協力を得てPR。

活動成果

- 地域住民に「美しい棚田の景観を可能な限り守っていこう」という機運が醸成。所有者の耕作はもとより、遊休農地も農作物や景観作物の作付け、野焼き等の共同管理により、耕作放棄地面積が10年間で1.1ha解消。
- 訪れる観光客が年々増加。季節によっては1日100人以上が訪れる。都市住民との交流促進や棚田を観光資源とした散策会や体験プログラムが活発になった。

内成の「棚田とむらづくり」を考える会
大分県別府市大字内成太郎丸

Tel : 0977-25-6633 Fax : 同左

特定非営利活動法人かまえブルーツーリズム研究会

海業のすゝめ！海を究め楽しみ、海で生きる



あまべ渡世大学・伊勢えび捌き方講座



東九州伊勢えび海道豊漁安全祈願祭

東海大学による定置網見学・調査

取組概要

- H18年に水産業と食と体験を結び付けた当組織を設立。漁師の生業を体験したい来訪者が、浦々の漁師達と交流し、蒲江地域の魅力を体感する「あまべ渡世大学」を実施。
- 伊勢えび漁が解禁される9月から11月にかけて県境を挟む当佐伯市旧蒲江町と延岡市旧北浦町の海道筋の食事処28店舗で旬の伊勢えびを提供する「東九州伊勢えび海道・伊勢えび祭り」を15年継続。

活動成果

- 体験型観光や県境を越えた伊勢えび祭りなどの取組により、2000年代の初めには、来訪者は大きく増加。
- しかし、体験型観光の利用者数はH27年の約6千人が、H28年の熊本地震等により近年は約4千人に減少。伊勢えび祭りの売上も伸び悩み傾向。
- このため、H29年度にWEBサイトの開設とスポーツやアートも取り入れた新しい「海賊ツーリズム」を構築。

特定非営利活動法人かまえブルーツーリズム研究会

大分県佐伯市蒲江西野浦2643

Tel: 0972-42-0115 Fax: 0972-42-1602

しんすいしき 進水式を推進する会

進水式の回数なら負けない！！



式を盛り上げる地元の高校生

進 水 式 の 予 定	8月17日(金) 10:40～ 本田重工業 49号船 佐伯港 船名: 5026-1	進 水 式 の 予 定	6月12日(火) 17:00～ 三浦造船所 DW2450MT 佐伯港 船名: 5026-1
	8月24日(金) 16:30～ 三浦造船所 74号船 佐伯港 船名: 5026-1		6月19日(火) 10:30～ 佐伯重工業 DW5000MT タミカド洋行 佐伯港 船名: 5026-1
	9月11日(火) 時間未定 佐伯重工業 50号船 佐伯港 船名: 5026-1		7月2日(月) 8:15～ 本田重工業 74号船 佐伯港 船名: 5026-1
	9月13日(木) 8:20～ 三浦造船所 74号船 佐伯港 船名: 5026-1		7月9日(月) 未定(15:30頃) 三浦造船所 DW4990MT 佐伯港 船名: 5026-1
	9月25日(火) 16:45～ 本田重工業 31号船 佐伯港 船名: 5026-1		ようこそ佐伯へ

進水式のスケジュール入りポスター。
市内の商店等に配布

取組概要

- 造船会社が3社あり、進水式をきっかけにしたまちおこしに挑戦。交流人口と滞在時間の増加を目指す。
- 進水式を見に来た観光客を、宿泊・食事・買い物・他の観光につなげるため、壮大な進水式をポスター、旗、のぼり、ポストカードなどでアピール。
- 進水式の動画や今後の日程をSNSで紹介。H29年は3社合計で18回の進水式があった。

活動成果

- 活動3年目。マスコミからの各種取材及び進水式がテレビ、雑誌などで取り上げられ、佐伯市のPRに貢献。
- 福岡から高千穂峡等への日帰りバスツアーのコースに組み込まれた。口コミで市外からの見学者増という好循環。
- 市内小中学生、幼稚園生の見学増に加え、高校生吹奏楽部の演奏参加やダンスの披露など、造船会社と地域のつながりが強くなった。

進水式を推進する会
大分県佐伯市城下西町

E-mail : sik9.tohno@gmail.com

はぎ こ

間越地区活性化推進協議会

小さな集落が挑戦する地域活性化！



朝市／活魚の競りは誰でも参加OK！



間越海岸清掃／ウミガメが安心して産める環境を！

伊勢エビまつり／伊勢エビ2尾まで。魚は取り放題！

取組概要

- 人口31人の小集落。H15年に住民総参加で協議会を発足。同年より朝市を毎月(8月除く)第3日曜日に開催。地元の定置網や刺網等で漁獲された新鮮な魚介類や加工品等を提供。
- 伊勢エビ漁が解禁になる9月は「伊勢エビ祭り」として、伊勢エビや魚のつかみ取り等のイベントを開催。
- すり身、アジ丸寿司、イワシのオイル煮等の加工施設も整備。

活動成果

- 朝市開始後、家業の定置網漁業を継ぐ漁業後継者や地区に宿泊施設を設けたNPO団体等の活動協力により定住者が増加。
- 朝市の開催により多くの来場者が訪れるため、花の植樹や道路清掃に取り組んでいる。また、間越海岸がウミガメ産卵地であることから地区の景観整備が積極的に行われるようになった。

間越地区活性化推進協議会

大分県佐伯市米水津大字浦代浦1239番地2 Tel: 0972-35-6111 Fax: 0972-35-6972

社会福祉法人 みづほ育成会

農福連携～地域特産品を活用した6次産業化



取組概要

- 「白ネギ」の勢いに押され、生産量が激減していた市の特産品「落花生」の栽培・加工・販売にH23年より着手。
- 加工機械等を購入し、地元農家も利用できる加工場を設置。少しずつ収穫量も安定。地元農家からも「落花生」を買い取り、販路を拡大。
- 味にこだわり、加工の技を磨き続け、現在「塩煎り」・「殻煎り」・「素煎り」の3種類の落花生を商品化。

活動成果

- 地域特産である落花生加工品の売上は、H26年の約600万円からH29年には約1,000万円に増加。加工品の売上増加により工賃も向上し、障害者の経済的自立に寄与。
- 地道なPRを続けた結果、市内の店舗での販売やデパートの催事への出店が可能となり、年々売上も向上。地元農家から余った落花生を必ず定額で買い取っており、安心して栽培に取り組めると評価を得ている。

社会福祉法人 みづほ育成会
大分県豊後高田市呉崎760-7

Tel: 0978-24-3200 Fax: 0978-24-3236

ながさきばな ゆうか
NPO 法人長崎鼻B・K ネット(株) 油花

耕作放棄地の花公園と6次産業の推進



海を背景にした広大なパノラマ展開



四季を通じての花公園化(上)
 と多彩なオイル製品づくり(下)

取組概要

- NPO法人長崎鼻B・Kネットは四季を通じた花公園化及びキャンプ場の維持運営を、(株)油花は花の種を収穫・搾油、オイル製品の製造販売等を連動して実施。
- 現在約16haの耕作放棄地にひまわり・菜の花を作付け。花の開花時期のイベント開催などで県内外から集客。キャンプ場周辺の畑や場内の岬では、四季を通じて花の栽培管理・施設管理を実施。

活動成果

- 耕作放棄地に植栽した花が観光資源となり、種子を活用した油の生産・製造により3600万円を売上げ。
- 花公園・キャンプ場の周年利用が可能となり来場者が増加。ひまわり・菜の花の開花時期には九州各地からの観光バスツアー等で年間約8万人が訪れ、交流人口が拡大。
- 雇用者数も現在常勤がNPO法人9名・油花8名と、雇用機会が拡大。

NPO法人長崎鼻B・Kネット(株) 油花

大分県豊後高田市見目4060番地 Tel: 0978-54-2200 Fax: 0978-54-2233

ぶんごたかし

豊後高田市グリーンツーリズム推進協議会

国東半島の農家民泊と日本文化でおもてなし



取組概要

- 平成18年に、地域活性化や農家副収入の増加を目指し、市と農家7戸が主体となり、協議会を発足。学校教育旅行受入を中心に活動。
- 外国人の団体受入を実施。3～5名のグループに分かれてもらい、農家民泊で受入れ。受入家庭ごとのありのままの生活(農作業・食事・入浴)を体験。和太鼓体験、座禅体験等も希望に応じ提供。
- 言語は指さし会話ツールで対応。食事に関するアレルギー対応や食事文化、世界各国の宗教観等の研修を実施。

活動成果

- 外国人観光客は、平成30年は8団体、357人を受入見込み。農閑期にも実施できることもあり、副収入が増加。
- 地域の活動になじみのなかった人も和太鼓やそうめん流し体験など受入プログラムに参画する中で、点から面としての受入体制が整えつつある。
- さらに外国人旅行者を呼び込むため、地元特産の「食」による誘客や、地域資源と農家民泊を絡めた当地域ならではの滞在型旅行商品の開発を行いたい。

豊後高田市グリーンツーリズム推進協議会
大分県豊後高田市新町989-1

Tel :0978-23-1860 Fax :0978-23-1870

The Japan Travel Company 株式会社

観光業と地方創生が継続できる循環型社会



しいたけ農家と香港からの修学旅行生

田植えをする社長

国東サミット。25店舗が出店

取組概要

- H22年設立のインバウンドを扱う旅行会社。インバウンド観光は美しい田舎の風景無くしては存在しないと、社会貢献活動(コミュニティプロジェクト)として、里山の整備、耕作放棄地の再利用を推進。
- 社員28名で、社長含む社員の7割が移住者。コミュニティプロジェクトにIターン新卒者を採用。
- インバウンドツアーは日本の地方を歩き、地域の方との交流を実施。日本を体感し、観光客のリピータ獲得を推進。

活動成果

- 地元の方々は外国人旅行者にも慣れ、英語が話せなくてもコミュニケーションを上手にとる姿が見られ、体験の受入など活動が積極的になった。
- 会社の雇用は約7年間で4人から28名に増加(移住者、IUTターン者が7割)。
- 年に一度「国東サミット」を開催。国東半島の地酒、地産地消料理を提供するお店が出店。H30年は約300名参加し、地域住民等と幅広く交流。

ザ・ジャパントラベルカンパニー株式会社
大分県杵築市大田俣水529-1

Tel : 0978-52-2779 Fax : 0978-58-3525

ふかみ 深見地区まちづくり協議会

地域の未来 地域で考え、地域で行動



耕作放棄地への放牧：放牧地の整備



教育文化祭＆秋祭り



ワンコインバイキング（居酒屋）

取組概要

- 集落機能の低下、PTA・老人クラブ等の活動も低迷する中、各団体が相互に協力して問題解決に取り組むため、H21年に当協議会を設立。
- 景観維持のため、史跡や名所の花壇の手入れ、沿道の管理ができなくなった地区への草刈の応援、耕作放棄地への牛の放牧を実施。
- 伝統文化継承のためのしめ縄づくり、神楽の復活。交流促進のための小学校文化祭と地域の祭りの合同化。

活動成果

- 少子・高齢・過疎のため、これまで個別団体だけでは難しかった活動も各団体が相互に協力することで、復活や継続への道筋を作ることが出来た。
- 大学生とのフットパス、郷土料理を主体としたワンコインバイキングも開催。当り前の景色や習慣、料理も地域外の人と交流を行うことにより「地域の宝」として再認識することができ、住民の自信へとつながっている。

深見地区まちづくり協議会（事務局：宇佐市地域交流ステーション内）

大分県宇佐市安心院町矢畑442番地2

Tel :0978-44-4544

Fax: 同左

さんわしゅるい

三和酒類株式会社

あじむ

安心院葡萄酒工房

安心院ワインで乾杯～ワインが紡ぐ～



耕作放棄地にできたワイナリーと周辺のブドウ畑

取組概要

- H13年設立。安心院町に適したワイン用品種の選定を契約農家や関連会社と進め、高品質ワインを生産。
- 品質向上に伴いワインの需要が増加。ワイン用ブドウの確保のため、関連会社が耕作放棄地等の活用で農地を確保。生産量を大幅に拡大。
- ワインの認知度拡大や楽しみ方を伝えるため、ワインテイスティングセミナー、新酒祭等の各種イベントを開催。

活動成果

- 品質向上の取組みは日本ワインコンクールにて部門最高賞を過去7回取得するなど高評価を得ている。また各種イベントの開催により、認知度が向上し、H30年の売上見込みは5年前と比べ4割増。
- 関連会社はブドウ増産に伴い、これまで15haの耕作放棄地等をブドウ畑として活用。地域の活性化や経済波及効果に貢献。

三和酒類株式会社 安心院葡萄酒工房
大分県宇佐市安心院町下毛798

Tel : 0978-34-2210 Fax : 0978-34-2227

株式会社ドリームファーマーズ JAPAN

4H活動が生んだ6次産業と地域おこし物語



ドリームファーマーズJAPAN 商品



ブドウ加工の様子

大分大学との連携「農村ベース大学」

取組概要

- 4Hクラブの有志5名でH21年に干しブドウの試作販売に着手。ドライフルーツの製造・販売事業を具現化するためH24年に当法人を設立。
- 規格外ブドウの干しブドウを中心にミカン・トマト・梨・梅・イチゴ等地域の農産物をドライフルーツに加工・販売。
- H26年に耕作放棄地を取得し、ブドウを植栽。H29年に大学と連携し、情報受発信基地「農村ベース」を設置。

活動成果

- 規格外ブドウなどをドライ加工することで価値が生まれ、H29年は2,600万円を売上げ。年間を通した「安心院ブドウ」の販売が可能となり、ブドウ産地「安心院」のPRに貢献。
- ドライフルーツ事業を通じて生産者のネットワークが構築、連携が強化。
- 「農村ベース」における食育活動等のイベントは、新たな学び・交流の場として地域の活力になっている。

株式会社ドリームファーマーズJAPAN
大分県宇佐市安心院町下毛1193-1

Tel : 0978-58-3534 Fax : 0978-58-3534

いわさき

岩崎農地水環境保全組合

集落内へ水を入れない、入ったらすぐに出す



定期的な農地・水路等の管理状況



外来種(オオフサモ)の除去活動

子供達収穫の餅米による餅つき

取組概要

- 農業者の減少・混住化が進む中、農地・水路・農道等の草刈り・泥上げ作業は、「全世帯参加」を原則に実施。
- 集落は二つの河川に囲まれ、水害の回避が課題。雨量・水位データの分析を踏まえ、ため池の調整池としての活用、揚水ポンプを川への排水ポンプとして活用等増水時の対策を実施。
- 外来生物等の駆除、学校教育と連携した稲刈り、麦・大豆栽培の農業体験を通じた食育教育等も実施。

活動成果

- 農業者だけでは最小限の作業しかできなかったが、「全員参加」で活動を行うことで、多くの参加者が様々なアイデアを出し合い、広範囲に活動が出来るようになった。参加者(延人数)もH24年の476人からH29年には1,024人となり、活動の種類も増加。
- 防災・減災の取り組みで、水害に敏感な住民は、水路・農道・農地の保全・向上作業は水害対策であり、農業者・非農業者を問わず共通の問題として、取り組めるようになった。

岩崎農地水環境保全組合

大分県宇佐市大字岩崎701-2

Tel : - Fax :0978-37-2559

あねさん工房株式会社

地味こそ地の味 里山からの贈り物



「あねさん工房」のパンフレットより



煮込んだ摘果かぼすのビン詰め

かぼす搾汁

取組概要

- 増加する耕作放棄地や少しの傷が原因で廃棄される大量のかぼすを有効活用するため、H21年に起業。
- かぼす園地100aの管理の引受、放棄地770aの購入・新植。青果の販売のほか、加工所を建設し、青果とならないかぼすや摘果かぼすを使った商品（かぼす果汁、マーマレード等）を開発。
- 商品コンクールへの応募など積極的に販路開拓。かぼす園の管理や加工品の生産で地域住民を雇用。

活動成果

- 耕作放棄地が減少。かぼす青果と加工品の生産量が増加。加工商品数量はH24年の1500kgからH29年には7000kgと約5倍増。現在の従業員は社員4名、パート10名であり、地域雇用にも貢献。
- 将来的には、従業員にかぼす園地の管理を任せ、技術習得と向上をはかり、「のれん分け」する予定。生産したかぼすは当社で買上げ、新規就農者を定着しやすくし、就農人口増で地域の活力向上を図る方針。

あねさん工房株式会社

大分県豊後大野市緒方町冬原832-3

Tel :0974-45-2928

Fax : 0974-45-2930

おおのまち

大野町みどり広域協定

花の社会性が地域を変える



防草シート設置状況



シバザクラの植栽



シバザクラの開花状況

取組概要

- 大野町土地改良区が中心となって、農地・水・環境保全向上対策に取り組むため、平成19年に設立。24自治会で構成。
- 農地・水路の維持保全はもとより、地区内全域を対象にシバザクラを順次植栽。各集落は植栽箇所(1集落当り300～400㎡)の雑草処理を行い、防草シートを敷き、植栽は集落総出で実施。
- 新たな活動として、傾斜畑法面にグリーンベルトを施し、道路側溝に泥などが堆積しないようにし、泥上げ作業を軽減。

活動成果

- 景観保全を図るだけではなく、農作業の中で大きく時間を要する草刈り作業の軽減につながっている。
- 地域の共同でシバザクラを植栽することによって、地域の連帯感が醸成されるとともに、シバザクラの管理の面で高齢者の生き甲斐となっている。
- 傾斜畑からの土壌流出率が軽減し、排水路の土の堆積も少なくなった。新たな補助金制度を活用して、周辺地にシバザクラを植栽し、集落内の結束が強化した集落もみられる。

大野町土地改良区

大分県豊後大野市大野町田中2600-4

Tel :0974-32-7234

Fax :0974-34-2722

あしかり

農事組合法人 芦刈農産

甘藷で躍進する集落営農組織



法人役員と従業員の皆さん 後ろは直売所



ほ場担当活動風景(甘藷定植)



6次産業化部門作業風景

取組概要

- 集落営農組織をH17年に法人化。米・麦・大豆以外にH23年に高糖度甘藷「ベにはるか」を導入。実需者から高評価を受け、作付面積を拡大。さらにH27年からスイートコーンの栽培にも取り組み、完全周年雇用体制を確立。耕作条件の改善として地下水位制御システムを導入。
- H28年から焼き芋の加工と直売を始め、甘藷を利用した加工品の創作に取り組むとともに、加工場を新設。

活動成果

- 園芸品目の導入や、独自ブランド化、商品開発の努力により、集落営農法人で県内一の農産物売上高(平成29年度)で約5,000万円を達成。
- 年間を通じた栽培品目を選定することで7名の常時雇用を実現するなど、地域雇用の創出に貢献。
- 法人役員への女性の登用、女性組織による商品開発など、女性が活躍する場を設け、25名の女性を雇用。

農事組合法人 芦刈農産

大分県豊後大野市三重町芦刈283-2

Tel : 0974-22-6016 Fax : 0974-22-6306

なるみ
株式会社成美

地域資源と女性愛で「美味しい笑顔」を創る

新たな 6 次産業化モデル



生産者と販売者の架け橋が成美です。



「働き盛り」「子育て盛り」の女性たちの活躍の場に。



大分ジビエ振興会の仲間と。

取組概要

- 郷土料理「鶏汁」を後世に残したいとの想いを原動力にH25年活動開始。従業員は全員子育て世代の女性。短時間のシフト制度などフレキシブルに働ける環境を創出。
- 地元農産物など地域資源と販売先の商品ニーズを把握し、商品開発・製造。契約栽培や規格外品を活用。
- 家庭でも手軽にジビエ料理を楽しんでもらえる商品を開発。

活動成果

- 創業6年目で、これまで22人の地元女性が活躍。女性の感性で、化学調味料無添加のオリジナル商品を展開。
- 県内の特産品をメインのオリジナル商品も13種類まで増やし、地元生産者から仕入れている食材は35種類以上。コラボ商品は77種類。
- 地元食材を使って加工食品を作ること、生産者の安定収入に繋がり、地域活性化の一助となっている。

株式会社成美

大分県豊後大野市犬飼町柴北1099-2 Tel: 097-579-7177 Fax: 097-579-7178

ウーマンメイク株式会社

女性が輝く！女性だけの農業法人



きれいな栽培環境



女性に嬉しい休憩室・トイレ・シャワー室



子連れ出勤OKな環境

取組概要

- H27年に女性のみで当社設立。女性が働きやすい環境整備を第一に考え、水耕栽培でのリーフレタスの生産販売に着手。
- 5つの時間帯のシフト制。急な休みも気兼ねなく取れるよう子育て世代とひと段落した世代とが理解し合い協力し、必要な人数を確保。また、精神障害を抱える若者を3名雇用。商品のラベル貼りを社会福祉法人に委託するなど福祉とも連携。

活動成果

- 地元農業法人との共同生産・販売、ライフスタイルやニーズを考えた商品開発、空港に近接する立地を活かした首都圏への空輸などで売上・利益増を実現。初年度で黒字化を達成。
- 柔軟な勤務体系や3Kを払拭する生産体制で、19歳から65歳までの幅広い年齢層の女性が活躍。日曜完全休みで、祝日等も希望で休みを取ることができ、子育てや介護中の女性でも働きやすい環境を創出。

ウーマンメイク株式会社
大分県国東市安岐町大添572番地1

Tel: 0978-67-3007 Fax: 0978-67-3007

しちとうい くにさき七島蘭振興会

貧乏草から長者草、埋もれた宝が地域を変える



新規就農者を支援する地元や農業体験者



東京国際センターでのPR



大分県の農業祭でのPR

取組概要

- 豊の需要減、生産者の高齢化等により、産地消滅の危機を迎えた豊後特産の七島蘭を地域産業として再生させるため、当会をH22年に発足。
- 七島蘭の魅力を発信するため、物産展等のイベントに参加。メディアを通じてPR。「世界農業遺産認証品」の認証を受け、農水省の「地理的表示保護制度」の登録をH28年12月に取得。
- 七島蘭豊の文化的価値を文化財修復に携わる国、県、市町村にPR。

活動成果

- GIの認証を活用し、会全体で七島蘭価格の見直しを行い、個々の農家では出来なかった価格引上げを実現。
- Uターン新規就農者支援の機運が高まり、国東市朝来地域では地域の人々がUターンの生産者を支援する仕組みが動き出した。
- 七島蘭の可能性を見出した誘致企業が、当会では出来なかった新たな栽培方法や、用途の開発に着手。

くにさき七島蘭振興会

大分県国東市安岐町富清3209番地

Tel : 0978-65-0800

Fax : 050-3444-2916

ひめしま

株式会社おおいた姫島

地域に輝き人を作り産業の活性化を目指す



取組概要

- 姫島村の水産物・農産物の販路開拓・加工・販売に取り組むため、H27年設立。一年で二日だけの漁期に新芽のみを摘み、天日干しで仕上げた「幻の2日ひじき」を商品化。
- これまで、地域の道の駅や県内での販売に頼るしかなかったが、関東の百貨店を中心に販路開拓。
- 放棄地を活用した新ブランドの玉ねぎを生産予定。

活動成果

- 地域の商材を外に出すことにより知名度が上がり、確実に地域のファンが増加。売上は順調に伸びている。
- 毎年、姫島村出身の20代の社員を増やす事が出来、次世代の地域の担い手も徐々に増えている。
- 関東圏の百貨店での販売実績を元に、卸事業を展開するとともに、一次生産者のネットワークを構築し、さらに地域の商材に光を当てていきたい。

株式会社おおいた姫島
大分県東国東郡姫島村2051

Tel: 0978-87-2067 Fax: 0978-87-2068